

取扱説明書

保証書付

タニタ非接触体温計

BT-550



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

測定のしくみ

本器は、物体の表面から放射される赤外線量を測定し、温度に換算してデジタル表示します(温度測定モード)。また人の額表面から放射される赤外線量を測定し、舌下温度に換算してデジタル表示します(体温測定モード)。一般的に舌下温度は腋窩(わきの下)温度よりも高い値になります。

正しいはかりかた

- 測定対象からの赤外線を遮るものは、誤差の原因になります。また額の状態が通常時と異なる場合は、正確に舌下温度に換算できないおそれがあります。
 - 髪の毛、汗や化粧などが、測定する額表面を覆わないようにしてください。
 - 屋外、直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる場所での測定は避けてください。
 - 外出、運動、入浴後30分以内の測定は避け、測定前の30分間は使用可能な環境の温度範囲(10～40℃)にとどまってください。
 - 本器をあらかじめ30分ほど使用環境の温度になじませてください。
- 結果を比較する際には、同じ条件(部位・装置・環境)で測定した結果と比較してください。わきの下などほかの部位や、電子体温計などほかの方法で測定した体温とは、測定結果が異なる場合があります。
- 比較のため、あらかじめ通常時の体温を測定しておいてください。
 - 一般的に睡眠時の体温は低いので、起床時の体温と比較しないでください。

お手入れ

- 本器が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 本器に直接水をかけたの清掃は行わないでください。
- 測定センサーが汚れた場合は消毒用アルコールに浸した綿棒でやさしく清掃してください。その際は、測定センサー以外に消毒用アルコールが付かないようご注意ください。

保管上のご注意

- 次の場所には保管しないでください。
- 高温多湿の場所
 - 直射日光の当たる場所
 - ほこりの多い場所
 - 火気や暖房器具に近い場所
 - 水のかかる場所
 - 振動衝撃などの負荷がかかりやすい場所

湿気を帯びたまま保管しないでください。
 重いものを乗せたり、重いものの間に挟んだりしないでください。
 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外してください。

安全上のご注意

ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷 ^{※1} を負うおそれのある」内容です。	禁止	してはけない「禁止」内容です。
注意	この表示の欄は「傷害 ^{※2} を負うおそれまたは物的損害 ^{※3} が発生するおそれのある」内容です。	必ず守る	必ず守っていただく「強制」内容です。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

警告

ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しないでください。異常があるままご使用になると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。

人以外の体温測定には使用しないでください。正確に測定できません。

本器は額測定専用の機器です。それ以外の部位での体温測定には使用しないでください。正確に測定できません。

測定結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。自己診断は、病気の悪化につながるおそれがあります。

電池は取り扱いを誤ると破裂し、けがをするおそれがあります。充電したり、分解したり、火に入れたりしないでください。

お子様の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけで使わせしないでください。

電池は乳幼児の手の届かぬところに置かないでください。誤飲のおそれがあります。電池を飲み込んだ場合には直ちに医師にご相談ください。

ミルクなど液体状のものを測定したとき、中身と表面温度に差がある場合があります。混ぜてからご確認のうえ、口に運ぶなどしていただき、やけどをしないようご注意ください。

電池は、⊕⊖を間違えないように交換してください。液漏れ、発熱、破裂などをおこし、けがや破損のおそれがあります。

指定の電池(単4形アルカリ乾電池)以外は使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂などをおこし、けがや破損のおそれがあります。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。失明などのおそれがあります。必ず、医師の治療を受けてください。

電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。けがなどのおそれがあります。

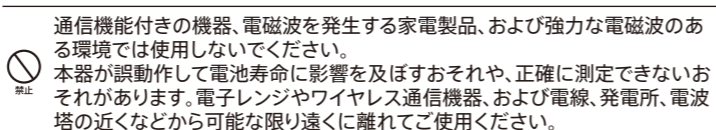
分解・修理・改造はしないでください。正確に測定できません。

無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障するおそれがあります。

通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しないでください。本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。

MRI検査室内に持ち込まないでください。MRI装置への吸着や、本器が発熱するおそれがあります。

各部の名称/付属品



シリコンゴムカバー装着例

シリコンゴムカバー

ストラップ穴

表面

裏面

表示部

測定ボタン

電源ボタン

メモリボタン

モード切替スイッチ

電池フタ

ストラップ穴

付属品

取扱説明書(本書)保証書付 お試用電池(単4形アルカリ乾電池(LR03)×2本)

シリコンゴムカバー(ストラップ穴付き) 添付文書 EMC技術情報 スタンド

・シリコンゴムカバー、スタンドは、大きな力を加えると破損します。

・シリコンゴムカバー、スタンドは、無料修理の対象外です。

・付属の「お試用電池」は工場出荷時に収められたものですので、寿命が短い場合があります。

・本器や使用済みの電池は、お住いの市区町村の指導に従って処分してください。

・不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

・ストラップは付属していません。

電池を入れる／交換する

1.電池フタを外す

電池フタをスライドさせて外してください。

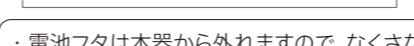
2.電池を入れる

⊕⊖を間違えないように電池を入れます。電池接点(スプリング)の先端が、電池の⊖側平面に接触するように電池を入れてください。表示部が全点灯し、**00 00**が点滅します。(「日時を設定する」参照)

3.電池フタを閉める

電池フタをスライドさせ、カチッと鳴るまでさしこんでください。

上から強く押すと電池フタのツメが折れます。



電池フタは本器から外れますので、なくさないようにしてください。

電池が消耗してくると**00**が点滅します。すみやかに新しい単4形アルカリ乾電池(2本すべて)と交換してください。(精度の保証ができません)

電池を交換すると、保存された日時の設定が消去されます。

電池を交換するときは、電源を切ってから電池を取り出してください。

電池を入れるときは、電池接点(スプリング)を上から押さえないように入れてください。電池の外装被覆を傷付け発熱するおそれがあります。

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤動作や故障のおそれがあります。指定の電池をご使用ください。

新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。本器の故障、けがなどのおそれがあります。

故障かな？と思ったら…

症状	ご確認ください	対処法
測定結果がばらつく	測定環境や測定方法により測定結果がばらつくことがあります。	「正しいはかりかた」「体温をはかる」「温度をはかる」を確認してください。
測定結果が高めに表示される	額の温度が通常より高くなっていますか？	「正しいはかりかた」を確認し、再測定してください。
測定結果が低めに表示される	額の温度が通常より低くなっていますか？ 髪の毛などが額を覆っていませんか？	
電池ボタンを押しても表示部に何も表示されない	電池の⊕⊖の向きが間違っていますか？ 電池が消耗していませんか？	電池を正しく入れ直してください。 新しい電池(単4形アルカリ乾電池2本)と交換してください。
00 が点滅している	電池が消耗しています。	新しい電池(単4形アルカリ乾電池2本)と交換してください。
00 が点灯している	電池残量がありません。	すみやかに新しい電池と交換してください。
00:00 が表示される	日時設定が完了していません。	「日時を設定する」を確認し、設定を完了してください。
00.00 が表示される	測定された温度が範囲を外れています。	測温可能な温度範囲内で、ご使用ください。 体温測定モード:34.0～43.0℃ 温度測定モード:0.1～99.9℃ 必要に応じて、測定センサーを清掃してください。
00.00 が表示される	使用された環境の温度が範囲を外れています。	使用可能な環境の温度範囲内で、ご使用ください。 ・体温測定モード:10～40℃ ・温度測定モード:5～40℃
Err が表示される	本器と使用環境の温度差が一定値を超えています。	表示部右上のカウン트가終了するまでお待ちください。
Err が表示される	測定エラー、または故障の可能性がります。	弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

※その他上記以外の不明な表示が出た場合、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

仕様

販売名	タニタ非接触体温計 BT-55X	装着部の分類	BF形装着部
医療機器認証番号	303AFBZX00097000	電撃に対する保護の形式	内部電源機器
医療機器分類	管理医療機器	防護防水保護等級	IP21 ^{※1}
一般的名称	皮膚赤外線体温計	電 源	DC3V 単4形アルカリ乾電池(LR03)×2本
感 温 部	赤外線センサー	電 池 寿 命	約4,000回(手動電源オフ時)
表示温度方式	実測温度方式/補正温度方式	消 費 電 流	20mA以下
体温測定部位	額	寸 法	約幅43×高さ141×奥行37mm
温 度 表 示	3桁表示、最小温度表示0.1℃	質 量	約90g(乾電池含む)
測 温 範 囲	体温測定モード:34.0～43.0℃ 温度測定モード:0.1～99.9℃	使 用 環 境	温度:体温測定モード 10～40℃ 温度測定モード 5～40℃ 湿度範囲 15～95% (結露なきこと)
最大許容誤差	体温測定モード 36.0～39.0℃:±0.2℃ 上記以外:±0.3℃ 温度測定モード 0.1～99.9℃:±1.0℃ 恒温水槽を用いて測定した場合	保 管 環 境	温度範囲 -25～55℃ 湿度範囲 15～95% (結露なきこと)
過去メモリー	30回分	製造販売業者	株式会社タニタ秋田 秋田県大仙市 堀見内字下田茂木添28-1
時 計 精 度	平均月差±5分以内(常温)		

・本器はASTM E 1965-98:2016に適合しています。
 ・デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。
 ※1 IP21 とは、「直径12.5mm以上の大きさの外來固形物に対して保護している」「鉛直に落下する水滴に対して保護する」というJIS C 0920 の規格です。

本器に表記されているマークの説明

	電源ボタン		BF形装着部		取扱説明書、添付文書をお読みください。	LOT	ロット番号
--	-------	--	--------	--	---------------------	------------	-------

アフターサービスについて

- 保証書について
保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- 修理を依頼されるとき
・保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
・保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社 **タニタ** 本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
 タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/> 受付時間 9:00～18:00(祝日を除く月～金)

フリーダイヤル **0120-133821** ナビダイヤル **0570-783551**
 携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、商品と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 イ.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 ロ.お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 ハ.付属品、消耗品の故障および交換
 ニ.火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 ホ.保証書の提示がない場合
 ヘ.保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。





TANITA 保証書


販売店様へ
 ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。


お客様へ
 本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。
 ※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任をもって管理いたします。

品 名	タニタ非接触体温計 BT-550		
保証期間	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前	様	
	ご住所		
販 売 店	お電話	()	
	店名・所在地		
電 話	()	()	
	()	()	


日時を設定する

- 
- 
- 
- 
-

電源が入っていない状態で本器右横の**メモリーボタン**を長押しすると、年(初期値 2022)が点滅します。**測定ボタン**()を押して設定したい年を選択し、**メモリーボタン**を押して確定します。

MONTH DAY と月日(初期値 10-1)が表示されます。**測定ボタン**()を押して設定したい月を選択し、**メモリーボタン**を押して確定します。日も同様に設定します。
・**測定ボタン**を長押しすると、数字が早送りされます。

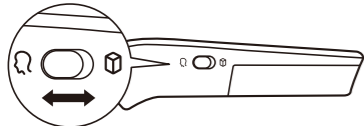
HOUR と **TIME** が表示されます。**測定ボタン**()を押して、12時間表記(12:00)または24時間表記(24:00)を選択し、**メモリーボタン**を押して確定します。



測定ボタン()を押して設定したい時を選択し、**メモリーボタン**を押して確定します。分も同様に設定します。
・**測定ボタン**を長押しすると、数字が早送りされます。



年、月日、時分が順に表示され、約20秒後に自動で電源が切れます。
・日時を再設定する場合は、一度電源を切り、**メモリーボタン**を長押ししてください。

- ・電池を交換したときは、設定した日時は初期化されます。日時を再設定してください。
- ・設定中に一定時間操作がないと、入力完了した日時は初期化されます。設定中に**電源ボタン**を押すと、入力完了した項目までしか設定されません。
- ・日時を設定しない場合、本器に保存される過去の測定結果に日時の情報が含まれなくなります。

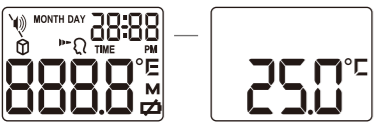
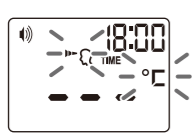
測定モードを切り替える








本器には、体温測定モード()と温度測定モード()があります。**モード切替スイッチ**をスライドさせて、測定する前に選んでください。


体温測定モード() : 額表面温度から舌下温度を換算するモードです。
温度測定モード() : 対象物の表面温度を表示するモードです。

体温をはかる

- 
- 
-

電源ボタン()を押して電源を入れます。表示部が全点灯してバックライトが青色に点灯し、室内温度が表示されます。
・電子音はオフにすることもできます()。電子音のオン・オフを切り替える。
・約60秒操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。

「ピッ」と電子音が鳴り、バックライトが消灯して測定待機画面が表示されます。体温測定モード()であることを確認します。温度測定モード()のときは、**モード切替スイッチ**をスライドさせて体温測定モード()にします。

測定センサーを額の正面に向け、額と測定センサーの距離が約0.5~3cmのところで**測定ボタン**()を押します。トラッキングライトが点灯し、測定を開始します。

- ・電子音が鳴るまで本器を額に向けたままにしてください。
- ・本器が額に触れないようにしてください。
- ・額にかかる髪の毛をよけ、汗を拭いてください。
- ・測定センサーに指で直接触れないでください。
- ・測定中は、本器および測定対象が動かないようにしてください。
- ・トラッキングライトに使用されている青色LED光は、光の生物学的安全性の規格IEC 62471:2006に適合していますが、故意に目に当てないようご注意ください。
- ・本器と使用環境の温度差が一定値を超えると**Err**が表示されます。表示部右上のカウントが終了するまでお待ちください。



トラッキングライトの円
約1.5cm原寸大

約1秒で「ピー」と電子音が鳴り、バックライトが青色に点灯して測定結果が表示されます。
・バックライトは約2秒で消えますが、測定結果はオートオフで電源が切れるまで表示されます。

- ・複数回測定して、最も高い温度を測定結果とすることを推奨します。
- ・再測定する場合は、測定結果が表示されたあと**°C**が点滅していることを確認してから、測定してください。

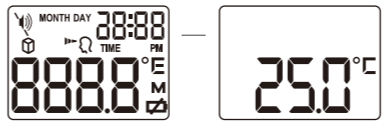
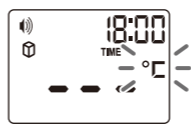


高温アラート
測定結果が38.0°C以上の場合は電子音が10回鳴り、バックライトが赤色に点灯します。



- ・高温アラートは診断結果ではありません。あくまでも測定結果が38.0°C以上の場合をお知らせする機能です。自己診断はしないでください。




電源ボタン()を押して電源を切ります。

-
-
-
-
-

温度をはかる

- 
- 
- 
- 
-

電源ボタン()を押して電源を入れます。表示部が全点灯してバックライトが青色に点灯し、室内温度が表示されます。
・電子音はオフにすることもできます()。電子音のオン・オフを切り替える。
・約60秒操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。

「ピッ」と電子音が鳴り、バックライトが消灯して測定待機画面が表示されます。温度測定モード()であることを確認します。体温測定モード()のときは、**モード切替スイッチ**をスライドさせて温度測定モード()にします。

測定センサーを対象物に向け、対象物と測定センサーとの距離が約0.5~3cmのところで**測定ボタン**を押します。トラッキングライトが点灯し、測定を開始します。



- ・電子音が鳴るまで本器を対象物に向けたままにしてください。
- ・本器が対象物に触れないようにしてください。
- ・対象物の表面温度が測定されます。中心温度と異なる場合がありますので、ご注意ください。
- ・水面や金属などの光沢面は、正しく測定できない場合がありますので、ご注意ください。




約1秒で「ピー」と電子音が鳴り、バックライトが青色に点灯して測定結果が表示されます。
・バックライトは約2秒で消えますが、測定結果はオートオフで電源が切れるまで表示されます。

- ・再測定する場合は、測定結果が表示されたあと**°C**が点滅していることを確認してから、測定してください。

電源ボタン()を押して電源を切ります。

電子音のオン・オフを切り替える

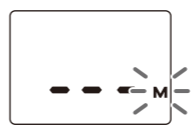
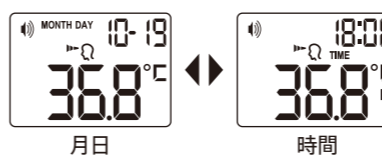
- 
- 
-

電源が入っていない状態で**電源ボタン**()を長押しすると、 または  が表示されます。


電源ボタン()を押して電子音のオン・オフを切り替えます。



約5秒後、オン・オフの設定が確定し、測定待機画面に切り替わります。測定しない場合は**電源ボタン**()を押して電源を切ります。

過去の測定結果を確認する

- 
- 
-




本器は最大30回分の測定結果を保存することができます(測定エラーは保存されません)。測定結果の保存が30回を超えると、最も古い測定結果が削除され、新しい測定結果が保存されます。

電源が入っていない状態で**メモリーボタン**を押し、 が表示されたら再度**メモリーボタン**を押します。
・約60秒操作がないと、オートオフ機能により電源が切れます。


メモリーボタンを押すたびに、1回前の測定結果が呼び出されます。30回前まで呼び出したあと、**メモリーボタン**を押すと、最も新しい測定結果に戻ります。
・呼び出す測定結果が体温の場合は、温度の場合は が表示されます。
・保存された「月日」と「時間」が交互に表示されます。
・メモリーボタンを長押しすると、数字が早送りされます。
・体温と温度の測定結果がそれぞれ保存されている場合は、体温だけの呼び出しや温度だけの呼び出しはできません。

電源ボタン()を押して電源を切ります。

保存された測定結果をすべて削除する

- 
- 
- 
-

保存された測定結果が表示されているときに、**測定ボタン**を長押しします。

 **CLr M**が表示されている間に、再度すみやかに**測定ボタン**を押します。約5秒操作がないと、保存された測定結果の表示に戻ります。

- ・削除した測定結果は戻せません。ご注意ください。
- ・1件ずつは削除できません。

バックライトが青色に点灯し **PASS** と表示され、すべて削除されます。

電源ボタン()を押して電源を切ります。

スタンドを使用する



本器をよくご使用になる場所への設置や本器を保管する場合、付属のスタンドをご活用ください。

- ・両面テープや磁石等で設置場所に固定することをおすすめします。
- ・大きな力を加えると破損します。
- ・スタンドは無料修理の対象外です。